

# 鞍手町立小学校統合基本計画策定支援業務委託仕様書

## 1. 業務名

鞍手町立小学校統合基本計画策定支援業務委託

## 2. 業務の目的

令和3年度より鞍手町教育委員会（以下「教育委員会」という。）の附属機関として鞍手町立小学校の統合に向けたあり方検討委員会（以下「検討委員会」という。）を設置し、鞍手町の実情に応じた最適な教育環境の検討・協議を重ねてきた。

検討委員会からの第1次及び第2次提言を受け、教育委員会では「今後の鞍手町立小学校の統合に向けたあり方について（報告）」のとおり、現行の6小学校を1校に統合して新設することとした方針をまとめた。

この方針に基づき、引き続き検討委員会による協議を踏まえ、新しい時代の学びを実現できる学校施設が整備可能となる「統合小学校の場所」を協議・決定した上で、鞍手町立小学校統合基本計画（以下「基本計画」とする。）を策定することを目的とする。

## 3. 委託期間

契約締結日から令和5年3月24日まで

## 4. 業務内容

### (1) 検討委員会等の運営支援

検討委員会等が効果的で円滑に実施できるような工夫を施した運営支援を行う。

#### ア 会議開催支援

各種会議に必要な資料を作成する。また、県などの関係機関との調整・協議及び所定の打合せに必要な資料の他、パブリックコメントを実施するための素案を作成する。

#### イ その他

必要に応じて各種会議・検討委員会等に参加し、説明・助言や議事録作成等を行う。なお、検討委員会の開催は8回を予定している。

### (2) 基本計画の策定支援

以下の事項について、先進事例等の情報収集・提供、発注者との十分な打合せを踏まえて、整理・検討し、基本計画策定の支援を行う。

#### ア 前提条件の整理

候補地の状況、建築基準法等の関係諸法令、文部科学省の施設整備指針や負担金補助金要綱、鞍手町の各施策の基本計画策定に関する前提条件を整理する。

#### イ 統合小学校の候補地の比較検討

発注者が提示する3箇所程度の候補地に対して、踏査及び資料等を収集・整理し、各候補地について分析のうえ、総合的な判断を行うための比較検討を行う。

#### ウ 統合小学校の計画コンセプトの検討

前提条件や検討委員会等での意見や要望を踏まえて、統合小学校の目指す方向性として、計画コンセプトの検討を行う。

## エ 建築計画の方針

予定地の現況を把握し、統合小学校整備の実現に向けた課題・対応策を考慮したうえで、実現可能な建築計画を検討する。建築計画として、ブロックプラン（建物のボリュームと配置計画等）、機能図（用途上必要な諸機能の把握と各々の繋がり、機能図に基づく概略平面及び断面の検討）、平面計画（各所要室の機能と大きさ及び各々の位置関係、平面動線の確認等）、断面計画（階高・天井高の確認及び各所要室の機能と縦の位置関係・繋がり等）とする。

## オ 構造計画

既往資料から現地状況を把握したうえで、安全性能や耐久性能等を考慮した構造計画を検討する。

## カ 設備計画

2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロにするゼロカーボンシティ宣言をしていることを踏まえ、公共施設としての環境・省エネルギー性、信頼性および安全性、維持管理の省力化および経済性、災害時における機能継続性等を考慮した設備計画を検討する。また、学校施設としての環境教育、GIGAスクール等も考慮した設備計画とする。

## キ 放課後児童クラブの整備方針

現段階において学校敷地外に設置されている放課後児童クラブについて、統合小学校敷地内に設置することの利点や留意点等を整理し、必要に応じて統合小学校敷地内に設置する場合のブロックプラン等を検討したうえで、方針としてとりまとめる。

## ク 学校給食調理場の整備方針

現段階において学校敷地外に設置されている鞍手町学校給食共同調理場について、現地建替と統合小学校敷地内に設置する場合の利点や留意点等を比較検討し、必要に応じて統合小学校敷地内に設置する場合のブロックプラン等について検討したうえで、方針としてとりまとめる。

## ケ スクールバス運営に関する方針

発注者が貸与する資料を基に、スクールバスの計画台数を算定する。また、鞍手中学校や他自治体のスクールバス運営方法事例を収集して利点や留意点等を整理したうえで、スクールバス運営策について検討し、方針としてとりまとめる。

## コ 跡地活用に関する方針

前提条件や検討委員会等での意見や要望を踏まえて、跡地活用策について検討し、方針としてとりまとめる。また、社会体育施設として活用する既存施設についての比較検討を行う。

## サ 概算工事費の算定等

既往資料等を用いて、概算工事費の算定を行う。また、補助金等の活用可能性を整理する。

## シ 発注形態の検討

最適な発注形態を整理するため、従来方式（設計・施工分離発注方式）、DB方式（設計・施工一括発注方式）、PFI方式（民間資金等活用による整備方式）等について、特徴や課題の整理、簡略的なスケジュールの作成を行い、比較検討する。

## ス 準備委員会の設置に関する事項

開校に向けて、学校名・校歌・学校生活における事項を検討する「準備委員会」の設置に関する事項を検討する。

## セ 概略スケジュールの検討

開校までの概略スケジュールを検討する。

## 5. 統合小学校の学校規模等

### (1) 統合小学校 開校時 学校規模

学年		1年	2年	3年	4年	5年	6年	特学	合計
児童数	男	41	44	52	50	61	55	21	324
	女	71	57	61	60	53	61	13	376
	合計	112	101	113	110	114	116	34	700
学級数		4	4	4	4	4	4	5	29

### (2) 統合小学校 開校時 給食提供数

ア 統合小学校	700 食
イ 鞍手中学校	391 食
ウ 合計	1,091 食

### (3) 放課後児童クラブの状況

ア 令和4年4月時点 放課後児童クラブの箇所数	3箇所
イ 令和4年4月時点 放課後児童クラブの支援の単位数	4支援の単位
ウ 令和4年4月時点 放課後児童クラブの登録児童数	194人
エ 統合小学校 開校時 放課後児童クラブの支援の単位数	4支援の単位

## 6. 成果品

### (1) 鞍手町立小学校統合基本計画 計画書及び概要版

ア 計画書 (A4版 フルカラー印刷 分かりやすい表現・内容で100ページ以内 100部)
イ 概要版 (A4版 フルカラー印刷 6ページ程度 1,500部)

### (2) 上記電子データ 1式